◆令和7年度被扶養者特定健康診査受診券をお送りします◆

今年も5月下旬に40歳以上の被扶養者様へ、令和7年度『特定健康診査のご案内』をご自宅へお送りいたします。有効期限間近になってからのご予約は、健診機関に空きが無く、有効期限内に受診が出来ない場合がございます。受診券がお手元に届いたらお早めにご予約をお願いいたします。

- ・特定健診にかかる費用…全額健保組合負担（オプションは自己負担）
- ・受診券の有効期限……令和8年1月31日（土）

◆人間ドックを受けましょう◆

35歳以上の被保険者の方及び被扶養者の方は、人間ドックの補助が受けられます。年に一度は健診を受けて、身体の状態を確認しましょう！

- ・人間ドック補助対象者…35歳以上の被保険者及び被扶養者
（対象年齢は実施年度における年度末時点の満年齢）

- ・人間ドック補助金額…被保険者 25,000円 被扶養者 20,000円

※年度内に人間ドック、健康診断を受けた場合、片方のみ補助対象となります。

また、脳ドックや前立腺がん、婦人科検診等の補助が受けられるのは年に1度までです。

◆春期ウォーキングキャンペーンのお知らせ◆

5月は春期ウォーキングキャンペーンの開催期間です！

毎年参加される方も、初めて参加される方も、ぜひ1か月25万歩を目指して頑張りましょう！

- ・対象者…被保険者及び被扶養者（配偶者もしくは40歳以上の方）
- ・完歩賞…クオカード1,000円分
- ・提出期限…令和7年6月16日（月）必着【FAX可】

◆柔道整復師の施術について◆

接骨院や整骨院では、健康保険が使える範囲が決められています。

柔道整復師の請求の中には、健康保険の対象とならない施術の請求や架空請求といった不適切な請求も一部に見受けられます。その為、健保組合では施術内容について、問い合わせをさせていただく場合がございますのでご了承ください。

《健康保険が使用できない例》

- ・単なる（疲労性・慢性的な要因からくる）肩こりや筋肉疲労
- ・症状の改善がみられない長期の施術
※内科的要因も考えられますので、医師の診療を受けてください
- ・医療機関で同じ部位の治療を受けているとき
- ・労災保険が適用される工作中や通勤途中でのケガ（雇用されている人）

《健康保険が使える例》

- ・外傷性が明らかな捻挫、打撲、挫傷（肉離れ）
- ・骨折、脱臼
（応急手当以外は、あらかじめ医師の同意を得ることが必要です）

＊ 施術を受けた場合は、必ず請求内容を自分で確かめて署名をお願いいたします。

皆様よりお預かりしている大切な保険料となりますので、柔道整復師へのかかり方を正しく理解し、適切な受診をされますようご協力をお願いいたします。

◆被扶養者の住所変更◆

被扶養者の方のみが、住民票の住所を変更した場合は、『健康保険 被扶養者住所変更届』の提出が必要です。届出用紙を同封しましたので、ご活用ください。

なお、被保険者様と同一の住民票の変更は、被保険者住所変更届の提出をお願いします。

マイナ保険証への登録も引き続きご協力をお願いいたします。

マイナンバーカードを健康保険証として利用していただくと、手続きなしで限度額を超える一時的な支払が不要になる等のメリットがあります。ぜひ、マイナ保険証への切り替えをお願いいたします。